

## 第 17 章

# 府民經濟計算

## 第17章 府民経済計算

### 大阪経済の概要

大阪府民経済計算の平成16年度早期推計によると、府内総生産(=総支出)は、名目で38兆5197億円、対前年度増加率0.5%増、実質(平成7暦年基準)では41兆4839億円、対前年度増加率(=実質経済成長率)2.3%増となり、名目では2年連続、実質では3年連続の増加となった。

平成16年度の府内総生産(名目)の国内総生産(名目)に占めるシェアは7.6%となった。

### 府内総生産

府内総生産(名目)は38兆5197億円、対前年度増加率0.5%増となり、2年連続の増加となった。増加率に対する産業別寄与度をみると、最もプラスに寄与したのは製造業(プラス0.28%ポイント)、次に帰属利子(プラス0.19%ポイント)、サービス業(プラス0.18%ポイント)であった。

### 府民所得の分配

府民所得(名目)は27兆591億円、対前年度増加率0.9%増(15年度0.6%増)となった。これは、企業所得が同6.1%増(15年度5.8%増)となったことに加え、雇用者報酬が同0.4%減(15年度1.0%減)と減少幅を縮小したことによる。

また、一人当たり府民所得は、3070千円、対前年度増加率0.9%増(15年度3042千円、同0.6%増)となった。

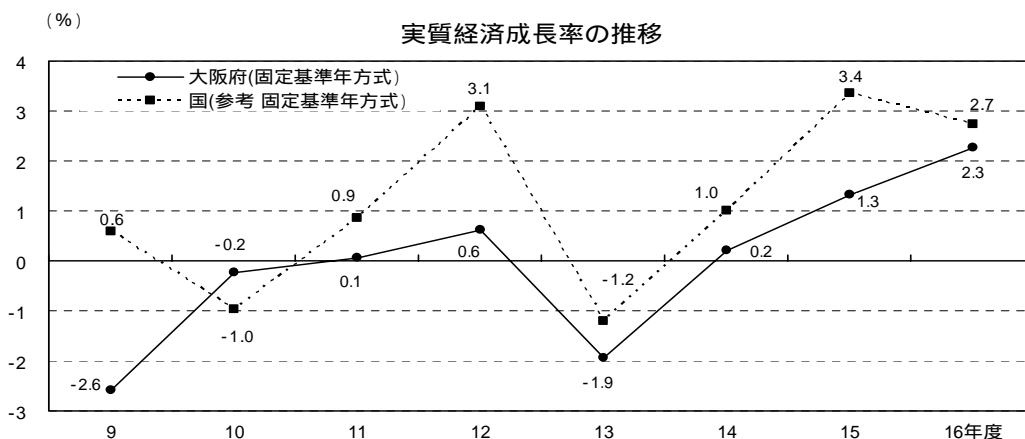
### 府内総支出

府内総支出(実質)は41兆4839億円、対前年度増加率2.3%増となり、3年連続のプラス成長となった。最もプラス成長に寄与したのは移出入(純)(プラス1.8%ポイント)、民間総固定資本形成のうち企業設備(プラス1.1%ポイント)である。これに在庫品増加(プラス0.2%ポイント)、民間最終消費支出、政府最終消費支出(それぞれプラス0.1%ポイント)が続いている。

大阪府民経済計算は、大阪経済の情勢を生産・分配・支出の3面から推計した、いわば大阪府版GDPです。マクロ的、総合的にみた経済指標であり、国や他都道府県との比較で府の経済規模や特徴がつかめます。

「平成16年度早期推計」は、関連の深い統計データを用いて回帰分析により推計を行っています。

掲載した数値は、新しく公表された調査結果等をもとに遡及して改訂されていますので、時系列的にご利用される際にはご注意ください。



資料：府統計課「府民経済計算早期推計」、内閣府「四半期別GDP速報 (H17年9月公表)」  
 国：固定基準年方式は参考系列(正式系列は連鎖方式)